

特別養護老人ホーム「康寿園」における新型コロナウイルス 陽性判定について(第3報) 【収束】

令和4年4月3日(日)に職員1名新型コロナウイルス陽性が判明。3階入居者59名のPCR検査及び抗原検査を実施した結果、ご利用者様19名に新型コロナウイルス陽性が判明。その後、利用者様5名の陽性者が判明。保健所並びに地方自治体などの関係機関と連携を取らせて頂きながら、経過観察を行って参りました。

保健所より「最後の陽性者が判明した日14日を基準日として24日までの経過観察と、そこから5～7日後から通常の生活にしてよい」との指導と、4月25日(月)に職員全員が日本財団PCR検査を実施。全員陰性判定を受け、4月29日(金)をもって『収束』となりましたことをご報告させていただきます。

入居者様の皆様、ご家族の皆様、関係者の皆様には、多大なるご心配、ご迷惑をお掛けし大変申し訳ありませんでした。
今後も感染症対策に尽くして参ります。引き続きのご指導ご鞭撻の程、宜しくお願い致します。

特別養護老人ホーム 康寿園
施設長 當摩 昭代

【報道機関の皆様へ】

ご利用者様及び職員の人権尊重、個人情報保護にご理解とご配慮をお願い致します。